6　富貴田遺跡

（1）調 査 日　令和４年７月 24 日

（2）調査場所　南陽市宮内 2803-3

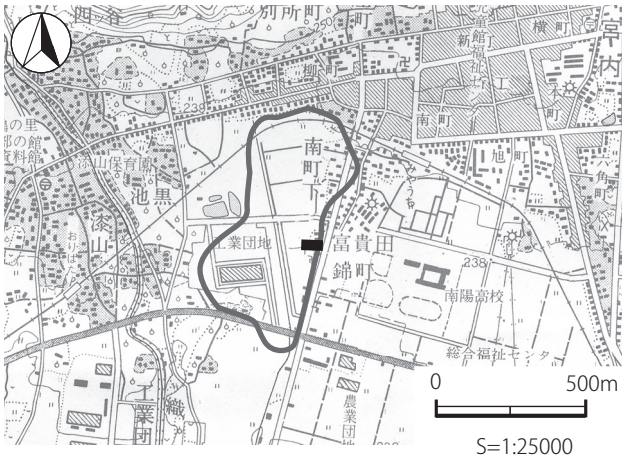
（3）調査原因　個人住宅建設

（4）調査方法および内容

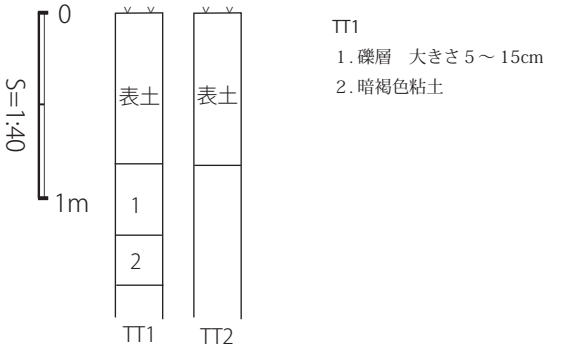
当該地は富貴田遺跡の範囲にかかることから、試掘調査を行うものとした。調査対象範囲429.19㎡に１ｍ×５ｍ、１ｍ×９ｍの試掘トレンチ２本を設定し、調査を実施した。

（5）結　　果

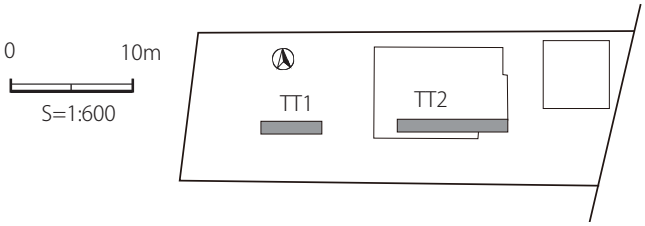
遺物・遺構は確認されなかった。



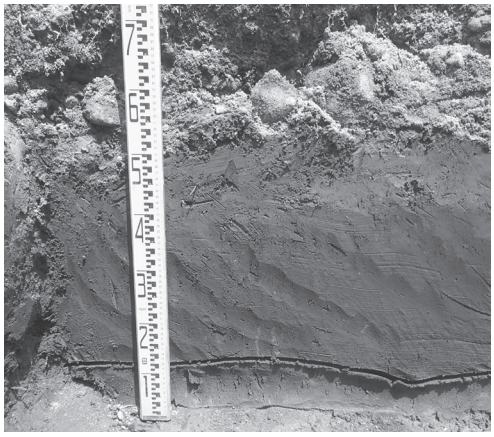
第 26 図　富貴田遺跡調査位置図



第 27 図　富貴田遺跡トレンチ柱状図



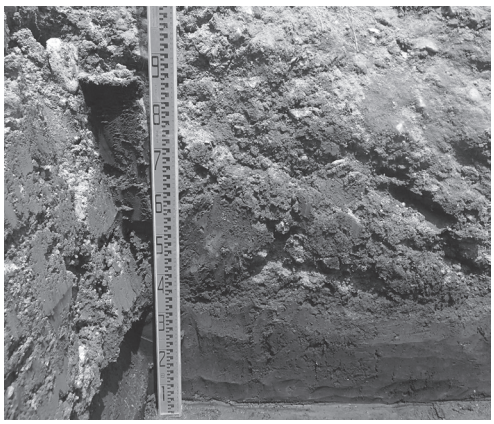
第 28 図　富貴田遺跡トレンチ配置図



ＴＴ１トレンチ土層断面（南より）

ＴＴ１トレンチ完掘状況（西より）

ＴＴ２トレンチ完掘状況（西より）



ＴＴ２トレンチ土層断面（南より）

7　清水上遺跡

（1）調 査 日　令和５年９月 13 ～ 14 日

（2）調査場所　南陽市宮内字桜田 562、蒲生田字清水上、字町屋敷　ほか

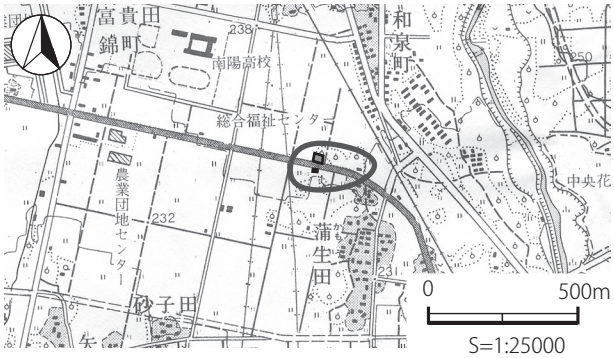
（3）調査原因　介護福祉施設建設

（4）調査方法および内容

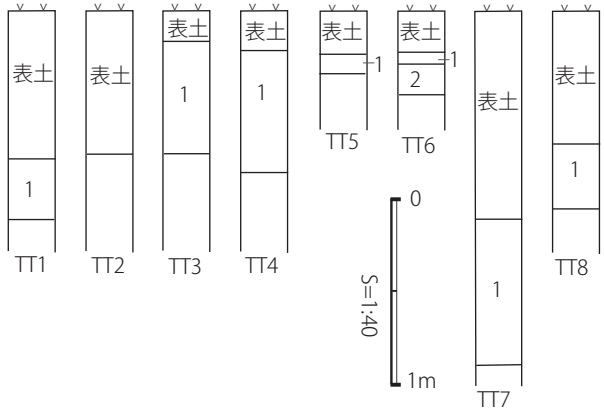
対象地は清水上遺跡の範囲に含まれるため、試掘調査を行うものとした。なお隣接する平成 26 年度の調査区からは、古墳時代前期の周溝２基と８～９世紀の竪穴式住居６棟などが確認されている（2015 吉田）。調査対象範囲の約 5,000㎡に７本の試掘トレンチを設定した（1.2 m× 20 m２本、1.2 m× 33mを１本、1.2 m× 17 mを１本、1.2 m× 10 mを１本、1.2 m× 5 mを１本、1.2 m× 3 mを１本）。

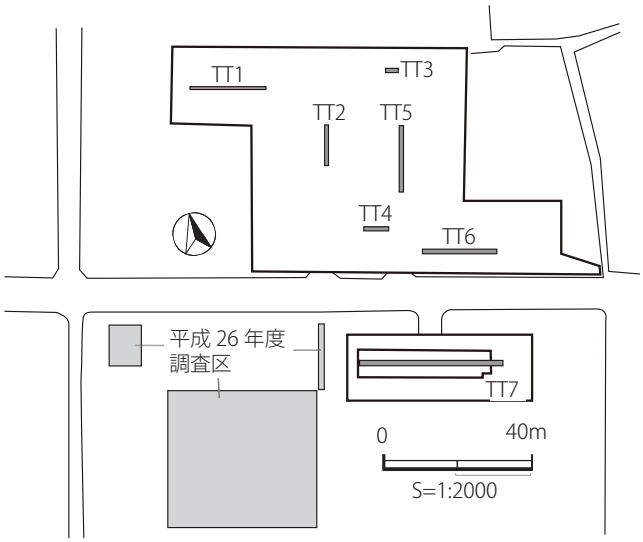
（5）結　　果

遺構はＴＴ５では土坑やピットを、ＴＴ６では土坑や溝跡等を、ＴＴ７では溝跡を確認した。遺物はＴＴ５では縄文土器および古代の土師器が、ＴＴ６では土師器と須恵器が出土した。



第 29 図　清水上遺跡調査位置図





第 31 図　清水上遺跡トレンチ配置図

TT1
1. 暗褐色粘土

TT3
1. 暗褐色砂質粘土

TT4
1. 暗灰褐色砂質粘土

TT5
1. 暗褐色砂質粘土

TT6
1. 暗褐色砂質粘土　土師器.・須恵器を混入
2. 黒褐色砂質粘土

TT7
1. 暗灰色粘土　礫混入　土師器わずかに混入

TT8
1. 暗灰色砂質粘土

第 30 図　清水上遺跡トレンチ柱状図

参考文献

2015　吉田江美子　「清水上遺跡」『Ⅲ - １検出遺構』南陽市埋蔵文化財報告書第９集　南陽市教育委員会

ＴＴ１完掘状況（東より）

ＴＴ２完掘状況（北より）

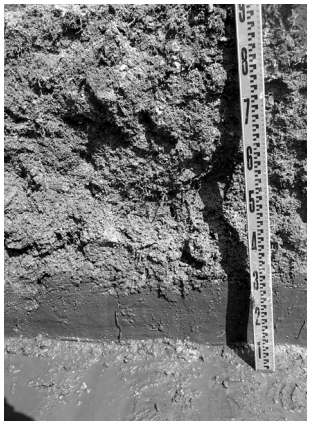
ＴＴ３完掘状況（西より）

ＴＴ４完掘状況（西より）

ＴＴ５完掘状況（北より）

ＴＴ６完掘状況（東より）

ＴＴ７完掘状況（西より）


ＴＴ１土層断面（南より）

ＴＴ２土層断面（西より）

ＴＴ４土層断面（西より）

ＴＴ５土層断面（北より）

ＴＴ６土層断面（西より）

ＴＴ７土層断面（東より）

調査区全景（東より）

8　矢ノ目館跡

（1）調 査 日　令和５年 10 月２日

（2）調査場所　南陽市郡山字北的 885

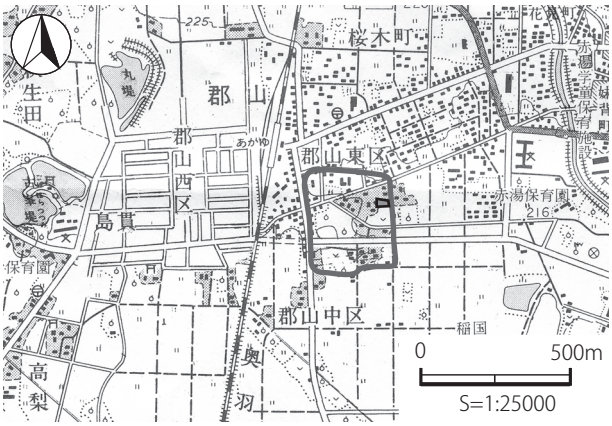
（3）調査原因　個人住宅建設

（4）調査方法および内容

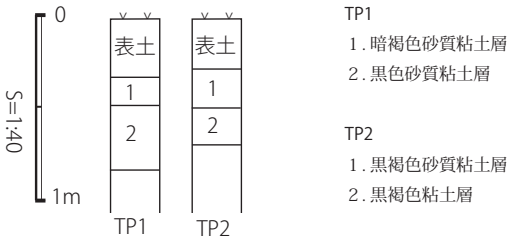
当該地は矢ノ目館跡の範囲内にあることから、試掘調査を行うものとした。調査対象の範囲となる 432.05㎡に１ｍ×１ｍの試掘穴を２ヵ所設定した。

（5）結　　果

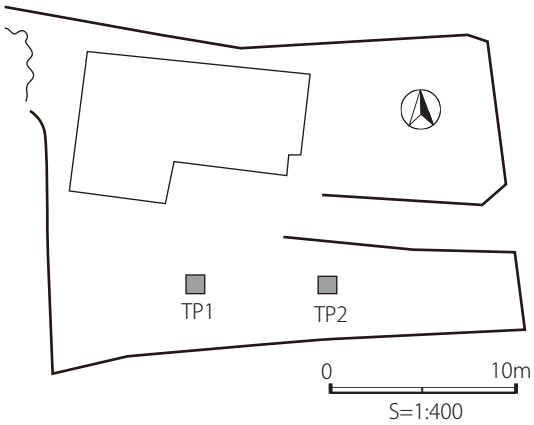
遺物・遺構は確認されなかった。



第 32 図　矢ノ目館跡調査位置図

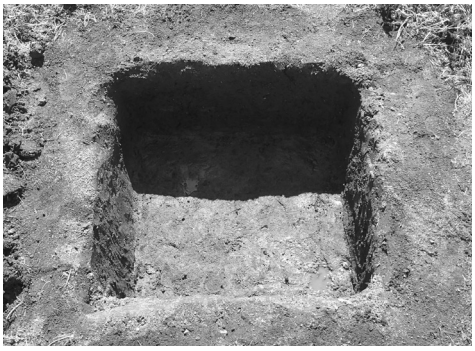


第 33 図　矢ノ目館跡ピット柱状図



第 34 図　矢ノ目館跡ピット配置図

ＴＰ１完掘状況（北より）



ＴＰ２完掘状況（北より）

ＴＰ１土層断面（北より）

ＴＰ２土層断面（北より）

9　西田遺跡・樋ノ口遺跡

（1）調 査 日　令和５年 10 月 18 日～ 19 日

（2）調査場所　南陽市若狭郷屋字玉ノ木 777-2、782-2

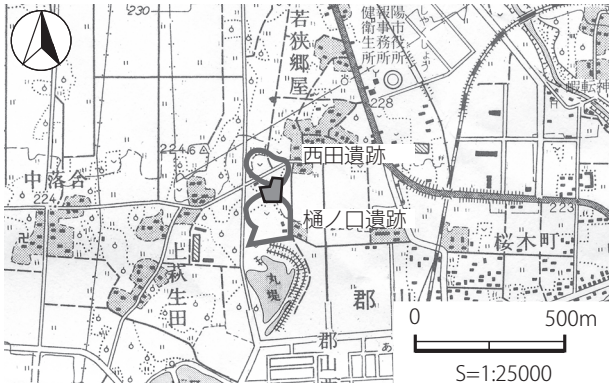
（3）調査原因　宅地造成工事

（4）調査方法および内容

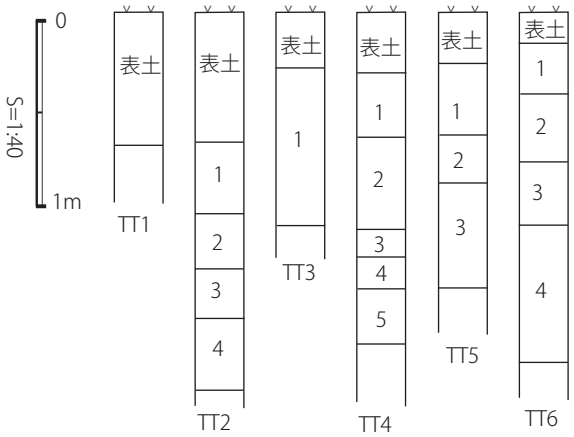
当該地は西田遺跡と樋ノ口遺跡の中間および範囲内に位置していることから、試掘調査を行うものとした。調査対象範囲の 5045㎡に幅１ｍ×長 20ｍの試掘トレンチを５ヵ所と１ｍ× 10 ｍを１ヵ所設定して調査を実施した。

（5）結　　果

遺構は確認されなかった。遺物はＴＴ２とＴＴ５を中心に古墳時代の土師器や古代の土師器・須恵器などが出土したが、それらは流れ込みの可能性が高い。



第 35 図　西田遺跡・樋ノ口遺跡調査位置図



TT2
1. 暗灰色粘土層
2. 褐灰色粘土層
3. 灰黄褐色粘土層
明褐色粘土まだらに混入
4. 黒色シルト粘土層
5. 黄褐色シルト粘土層

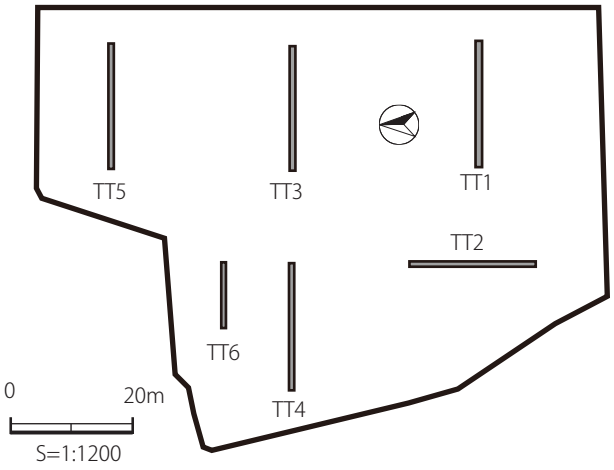
TT3
1. 暗褐色粘土層

TT4
1. 暗灰色粘土層
2. 暗灰色粘土層　明褐土混入
3. 黒色砂質粘土層
4. 褐灰色砂質粘土層
明褐土混入

TT5
1. 暗灰色粘土層
2. 灰色シルト粘土層
黄褐色土混入
3. 黄褐色シルト粘土層

TT6
1. 暗灰色粘土層
2. 褐灰色粘土層
3. 褐灰色粘土層
4. 灰褐色粘土層

第 36 図　西田遺跡・樋ノ口遺跡トレンチ柱状図



第 37 図　西田遺跡・樋ノ口遺跡トレンチ位置図

ＴＴ１完掘状況（東より）

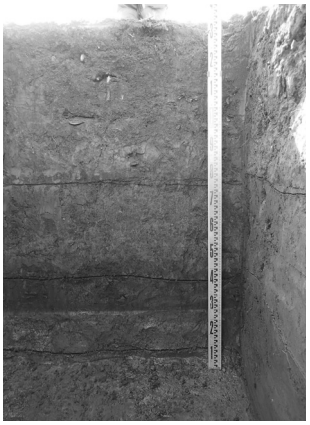
ＴＴ２完掘状況（南より）

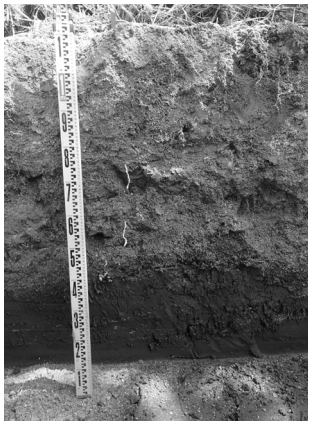
ＴＴ３完掘状況（東より）

ＴＴ４完掘状況（西より）

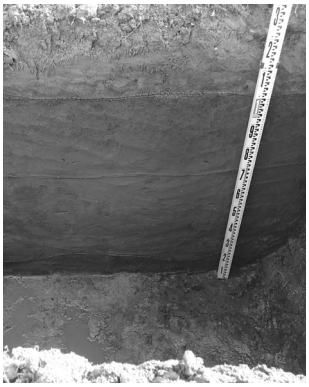
ＴＴ５完掘状況（西より）

ＴＴ６完掘状況（東より）

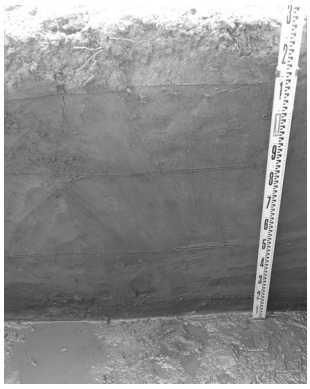

ＴＴ１土層断面（北より）


ＴＴ２土層断面（東より）

ＴＴ３土層断面（北より）


ＴＴ４土層断面（北より）

ＴＴ５土層断面（南より）


ＴＴ６土層断面（北より）

調査区全景（北東より）

10　岩部山館跡

（1）調 査 日　令和５年 10 月 23 日～ 26 日

（2）調査場所　南陽市川樋字岩部（通称「三つ岩（上）」）

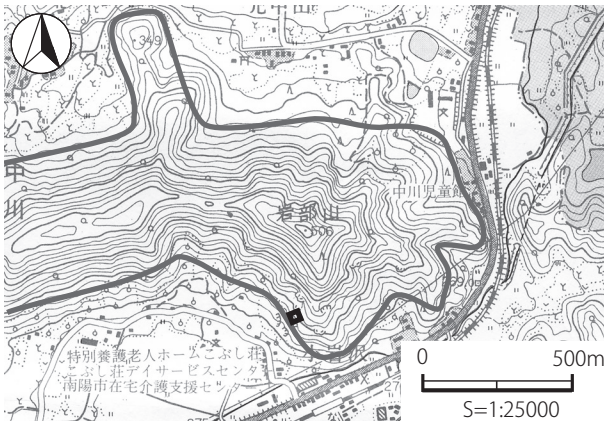
（3）調査原因　遺跡範囲確認

（4）調査方法および内容

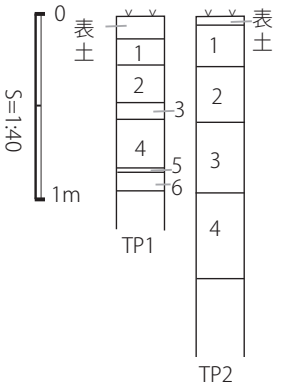
当該地は中世の岩部山館跡の範囲であるが、複合遺跡の可能性を鑑み調査を行った。１×１～ 1.5m ２カ所の試掘ピットを設定し、調査を行った。

（5）結　　果

遺構・遺物は確認されなかった。



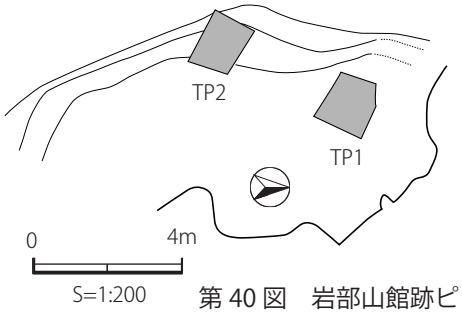
第 38 図　岩部山館跡調査位置図



TP1
1. 褐色砂礫層　粘性中　しまり弱
ガラス片混入　上部に炭片混入
2. 褐色砂礫混じりシルト　粘性・しまり中
3. 褐色砂礫混じりシルト
4. 赤褐色礫混じりシルト
5. 黒褐色砂礫層　粘性・しまり弱
5㎝～４㎝の角礫混入
6. 黒色砂礫層　粘性・しまり弱
5㎝～ 10㎝の角礫混入

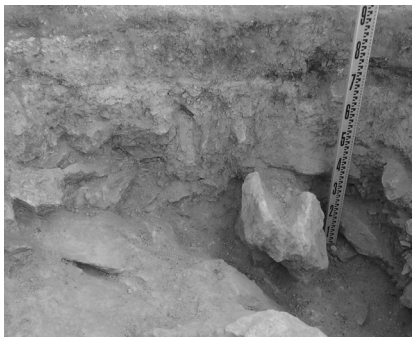
TP2
1. 褐色砂礫層　粘性中　しまり弱
ガラス片混入
2. 褐色砂礫混じりシルト　粘性中　しまり中
3. 褐色砂礫混じりシルト　粘性・しまり
ともに強
4. 赤褐色礫混じりシルト

第 39 図　岩部山館跡ピット柱状図



第 40 図　岩部山館跡ピット配置図

ＴＰ１完掘状況（北より）



ＴＰ１土層断面（北より）

ＴＰ２土層断面（西より）

ＴＰ１完掘状況（北より）

11　李ノ木遺跡

（1）調 査 日　令和５年 11 月８日

（2）調査場所　南陽市椚塚字李ノ木 1632-1、1672-4

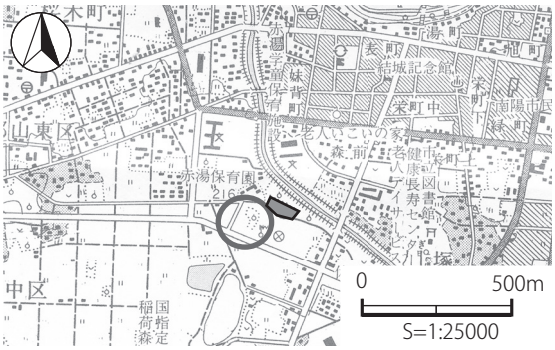
（3）調査原因　宅地造成工事

（4）調査方法および内容

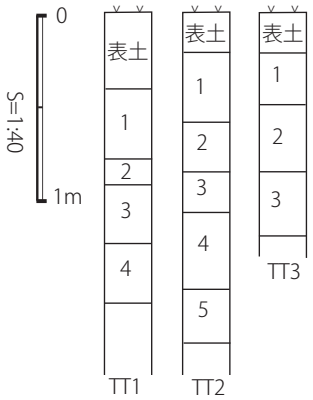
李の木遺跡の北西に隣接していることから、試掘調査を行うものとした。調査対象範囲2717㎡に１ｍ× 10ｍの試掘トレンチを３ヵ所設定し、調査を実施した。

（5）結　　果

遺構は確認されなかった。出土した遺物は僅少の土師器片であり、流れ込みとみられる。



第 41 図　李ノ木遺跡調査位置図

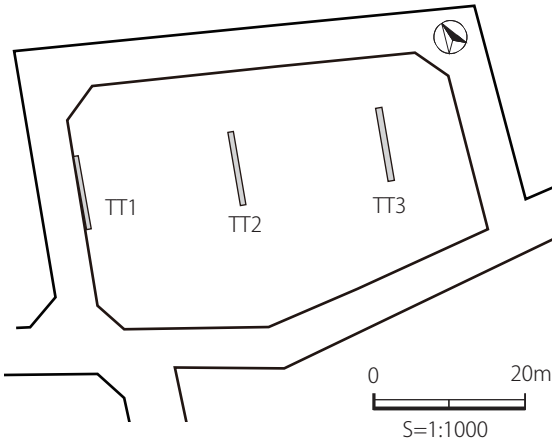


TT1
1. 褐色砂質粘土層
2. 灰黄褐色粘土層
3. 黒色粘土層
4. オリーブ褐色シルト粘土層

TT2
1. 褐色砂シルト粘土層
2. 灰黄褐色シルト粘土層
3. 褐灰色シルト質粘土層
4. 黒色粘土層
5. オリーブ褐色シルト粘土層

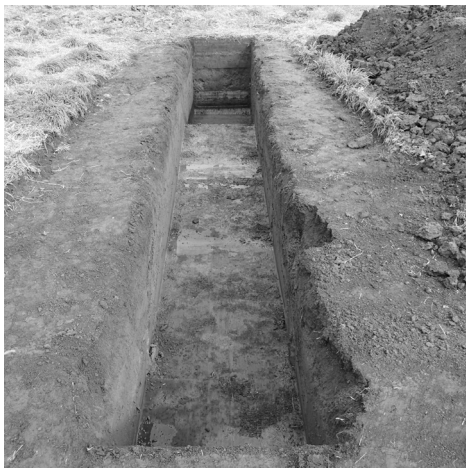
TT3
1. 褐灰色シルト粘土層
2. 灰黄褐色シルト粘土層
3. 褐灰色シルト粘土層

第 42 図　李ノ木遺跡トレンチ柱状図



第 43 図　李ノ木遺跡トレンチ配置図

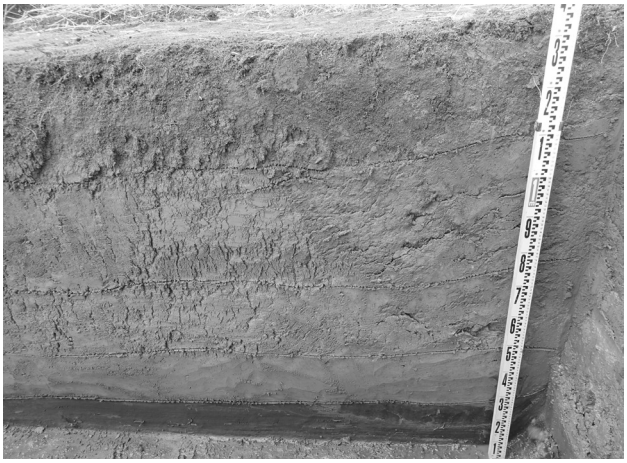
調査区全景（南東より）



ＴＴ１完掘状況（南西より）

ＴＴ１土層断面（東より）

ＴＴ２完掘状況（北東より）



ＴＴ２土層断面（東より）

ＴＴ３完掘状況（南西より）

ＴＴ３土層断面（東より）

Ⅳ　立会調査

1　久保遺跡

（1）調 査 日　令和 4 年 9 月 20 日～ 12 月 21 日（前年度からの継続）

（2）調査場所　南陽市宮内地内

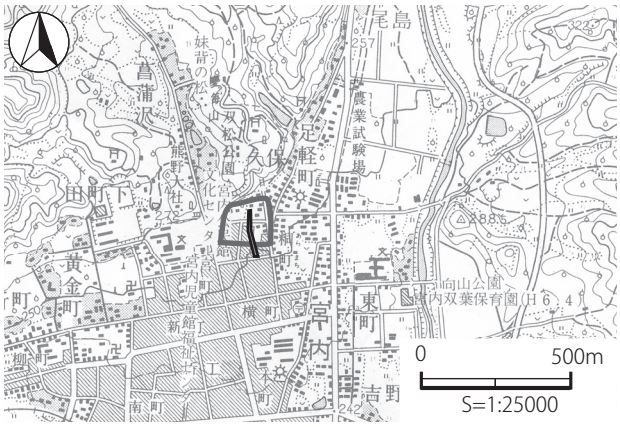
（3）調査原因　準用河川大堰川河川改修工事（94 条届）

（4）調査方法および内容

工事範囲が久保遺跡の範囲に含まれることから、基礎用掘削時の際に立会い遺跡の有無を確認する。

（5）結　　果

遺構・遺物は確認されなかった。



第 44 図　久保遺跡調査位置図

工区南端掘削前状況（南より）

工区南端掘削作業（南より）

工区北側掘削作業（南より）

工区北側工事完了（南より）

2　二色根館跡

（1）調 査 日　令和５年３月 16 日 -

（2）調査場所　南陽市二色根字前田、字的場　ほか

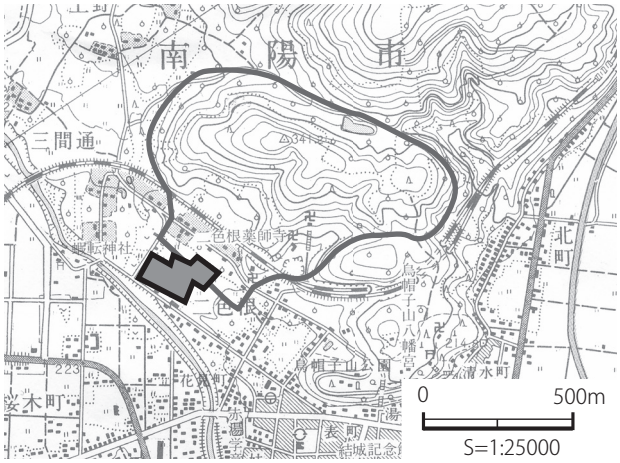
（3）調査原因　宅地造成工事

（4）調査方法および内容

当該地は二色根館跡の隣地で令和４年５月９日に試掘調査にも実施したが、今回重機で側溝を掘削するということで工事の際に立会い遺跡の有無を確認する。

（5）結　　果

遺構・遺物は確認されなかった。



第 45 図　二色根館跡調査位置図

盛土状況（東より）

掘削状況（西より）

掘削状況（西より）

3　矢ノ目館跡

（1）調 査 日　令和5年3月20日

（2）調査場所　南陽市郡山字砂原968、967-3

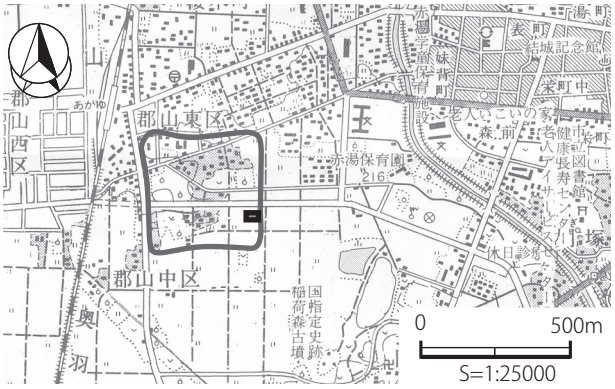
（3）調査原因　個人住宅建設（93条届）

（4）調査方法および内容

当該地は矢ノ目館跡の範囲内であるが、現況は既存建物および全面舗装されていることから、建設工事の際に立会い遺跡の有無を確認する。

（5）結　　果

遺構・遺物は確認されなかった。



第46図　矢ノ目館跡調査位置図

工事状況（西より）

工事状況（北より）

4　宮内小学校敷地内遺跡隣地

（1）調 査 日　令和５年４月７日

（2）調査場所　南陽市宮内字田町一 3399-1

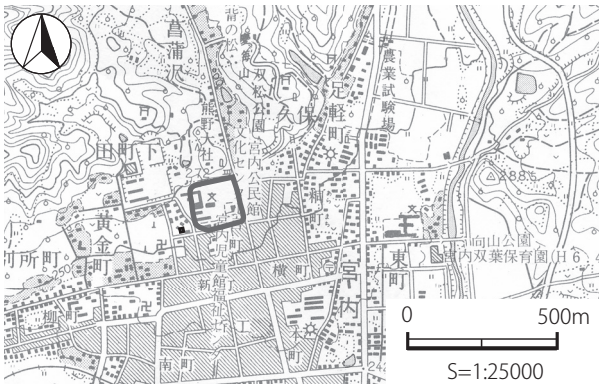
（3）調査原因　個人住宅建設

（4）調査方法および内容

当該地は宮内小学校敷地内遺跡の隣地であることから、基礎掘削工事の際に立会い遺跡の有無の確認をする。

（5）結　　果

遺構・遺物は確認されなかった。



第 47 図　宮内小学校敷地内遺跡隣地調査位置図

調査区全景（南より）

掘削状況（北より）

5　富貴田遺跡隣地

（1）調 査 日　令和5年5月30日

（2）調査場所　南陽市宮内字冨貴田一 2841-1

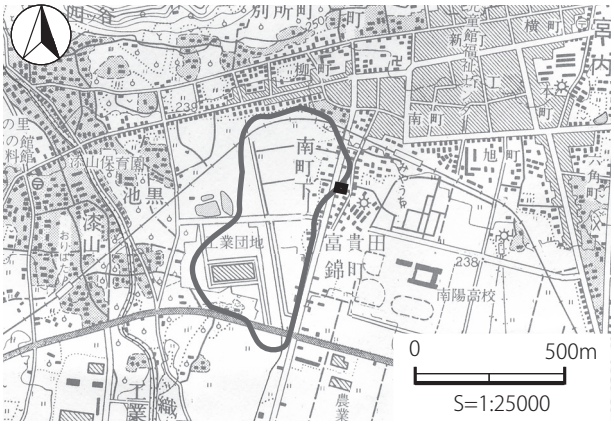
（3）調査原因　個人住宅建設

（4）調査方法および内容

対象地は富貴田遺跡の隣地で遺跡分布調査未実施地であることから、工事の際に立会い遺跡の有無を確認する。

（5）結　　果

遺物・遺構は確認されなかった。



第48図　富貴田遺跡隣地調査位置図

調査区全景（北西より）

工事状況（南東より）

工事状況（北西より）

6　池黒字長表

（1）調 査 日　令和５年６月１日

（2）調査場所　南陽市池黒字長表 1312-12

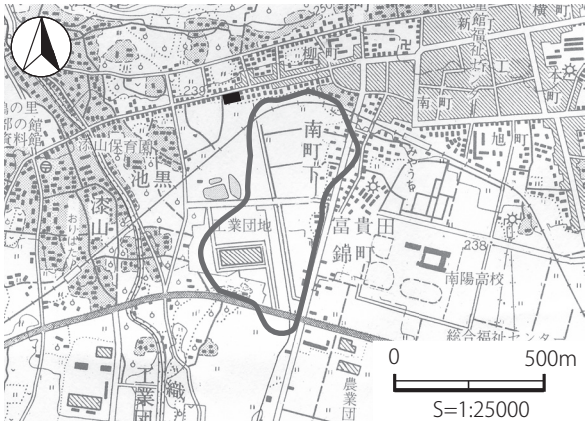
（3）調査原因　個人住宅建設

（4）調査方法および内容

当該地は遺跡分布調査未実施地であることから、工事の際に立会い遺跡の有無を確認する。

（5）結　　果

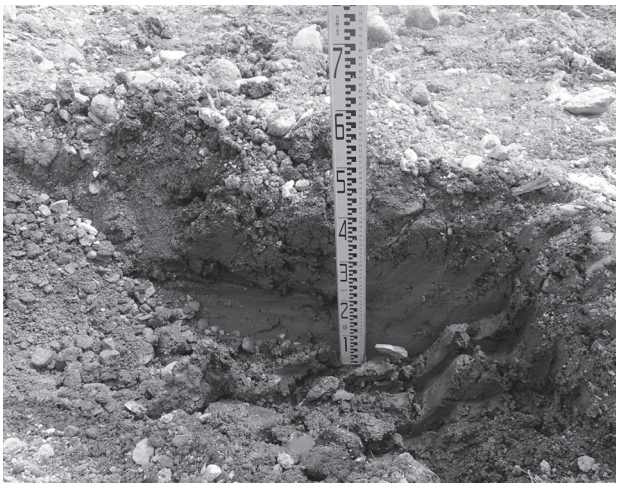
遺構・遺物は確認されなかった。



第 49 図　池黒字長表調査位置図

調査区全景（北より）

工事状況（東より）



土層断面（北より）

7　沢田遺跡

（1）調 査 日　令和５年６月６日

（2）調査場所　南陽市島貫字沢田 603-11

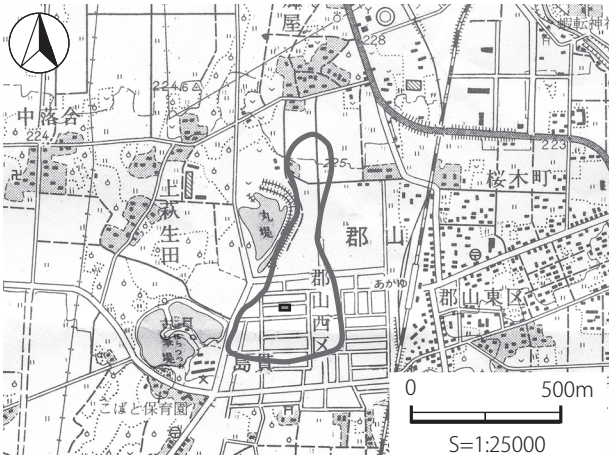
（3）調査原因　個人住宅建設

（4）調査方法および内容

当該地は沢田遺跡の範囲内にあることから、工事の際に立会い遺跡の有無を確認する。

（5）結　　果

遺構・遺物は確認されなかった。



第 50 図　沢田遺跡調査位置図

調査区全景（南東より）

土層断面（北より）

8　宮内字田町

（1）調 査 日　令和５年６月 26 日

（2）調査場所　南陽市宮内字田町 3399-1

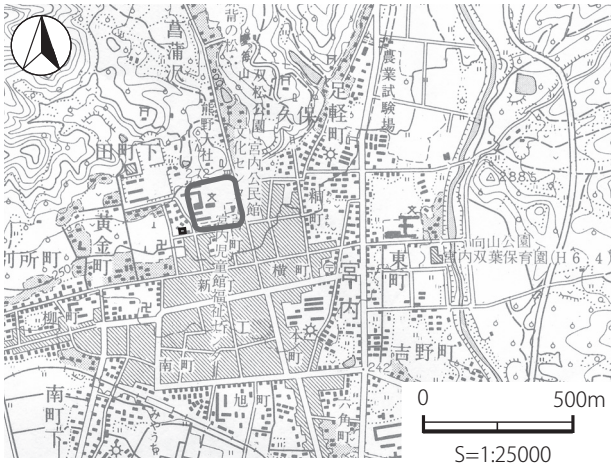
（3）調査原因　電柱新設

（4）調査方法および内容

当該地は宮内小学校敷地内遺跡の隣地にあることから、工事の際に立会い遺跡の有無を確認する。

（5）結　　果

遺構・遺物は確認されなかった。



第 51 図　宮内字田町調査位置図

調査区全景（南東より）

土層断面

掘削後状況（南より）

9　長岡字東田中

（1）調 査 日　令和5年6月29日

（2）調査場所　南陽市長岡466-1、465-1

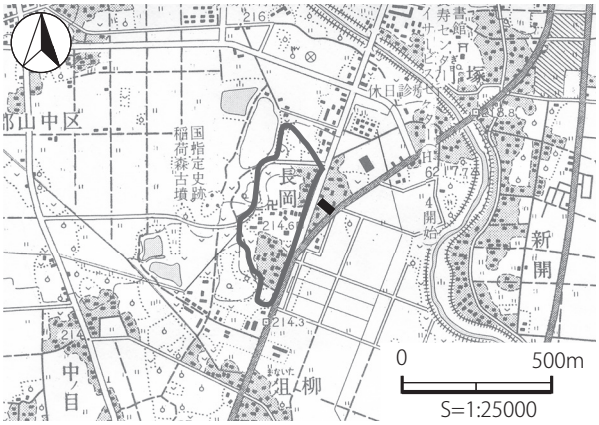
（3）調査原因　個人住宅建設

（4）調査方法および内容

当該地は長岡山東遺跡の隣地にあたる。遺跡分布調査未実施地であることから、工事の際に立会い遺跡の有無を確認する。

（5）結　　果

現代の撹乱を受けているため遺構・遺物は確認されなかった。



第52図　長岡字東田中調査位置図

調査区全景（南西より）

作業状況（南より）

盛土状況（南より）

10　諏訪前遺跡

（1）調 査 日　令和５年７月４日

（2）調査場所　南陽市三間通字蕨田 54-1、54-3

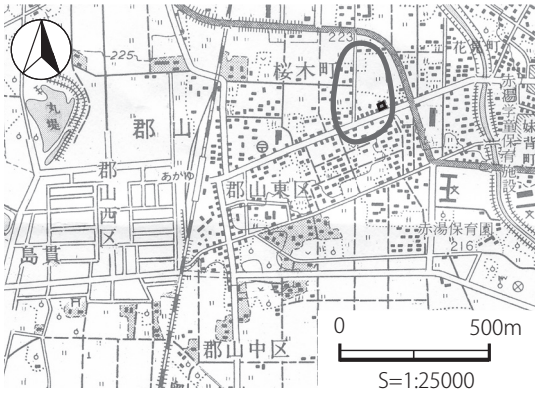
（3）調査原因　個人住宅建設

（4）調査方法および内容

当該地は諏訪前遺跡の範囲内にある。遺跡分布調査未実施地であることから工事の際に立会い遺跡の有無を確認する。

（5）結　　果

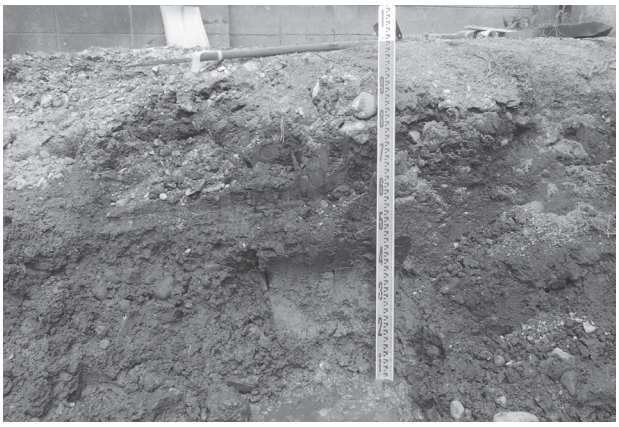
遺構・遺物は確認されなかった。



第 53 図　諏訪前遺跡査位置図

調査区全景（南より）

作業状況（南より）



盛土状況（東より）

11　三間通字諏訪西

（1）調 査 日　令和5年7月14日

（2）調査場所　南陽市三間通字諏訪西

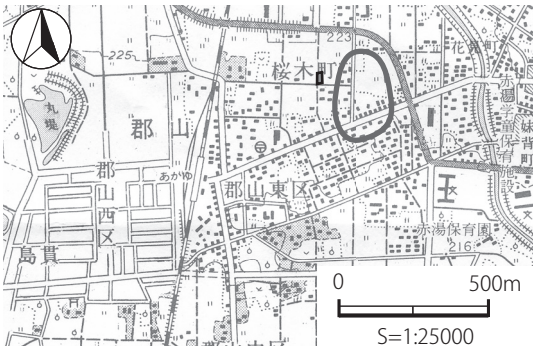
（3）調査原因　倉庫建て替え

（4）調査方法および内容

当該地は諏訪前遺跡の隣地にあたる。遺跡分布調査未実施地であることから、工事の際に掘削深度まで掘下げ、遺跡の有無を確認する。

（5）結　　果

現代の撹乱を受けているため遺構・遺物は確認されなかった。



第54図　三間通字諏訪西調査位置図

調査区全景（南東より）

盛土状況（東より）

12　宮内字砂押一

（1）調 査 日　令和５年８月 24 日

（2）調査場所　南陽市宮内字砂押一 2264-9、25、32、36

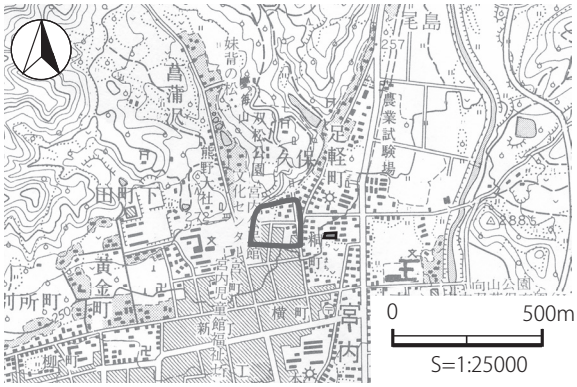
（3）調査原因　個人住宅建設

（4）調査方法および内容

当該地は遺跡分布調査未実施地であることから、工事の際に立会い遺跡の有無を確認する。

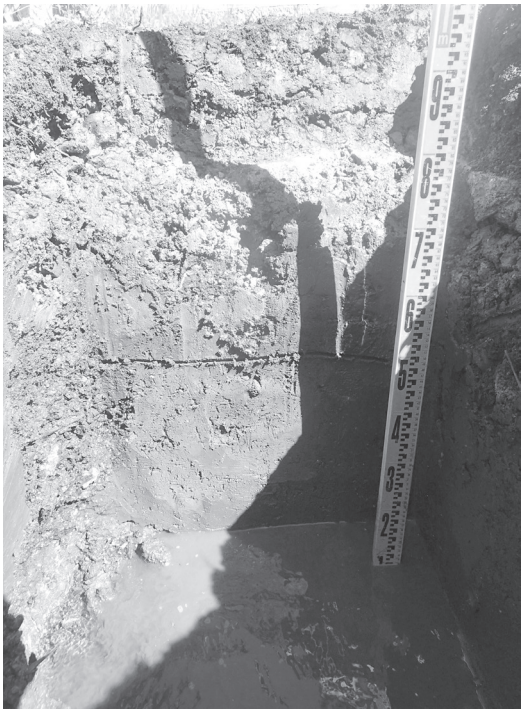
（5）結　　果

遺構・遺物は確認されなかった。



第 55 図　宮内字砂押一調査位置図

調査区全景（南東より）



盛土状況（南より）

13　植木場一遺跡

（1）調 査 日　令和５年９月４日

（2）調査場所　南陽市露橋字地蔵堂 355-1

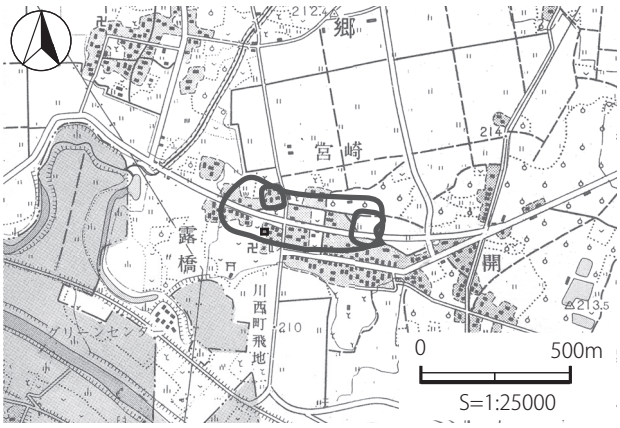
（3）調査原因　倉庫建て替え（93 条届）

（4）調査方法および内容

当該地は植木場一遺跡の範囲内である。遺跡分布調査未実施地であることから、工事の際に立会い遺跡の有無を確認する。

（5）結　　果

遺構・遺物は確認されなかった。



第 56 図　植木場一遺跡調査位置図

調査区全景（南より）

工事状況（北西より）

盛土状況（北より）

14　久保遺跡

（1）調 査 日　令和５年９月 20 日

（2）調査場所　南陽市宮内字宮町 3477-1

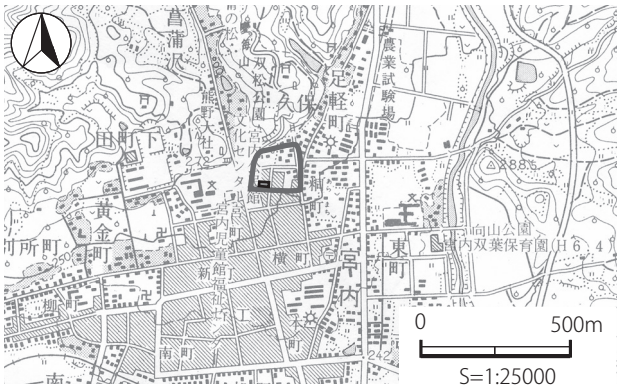
（3）調査原因　個人住宅建設

（4）調査方法および内容

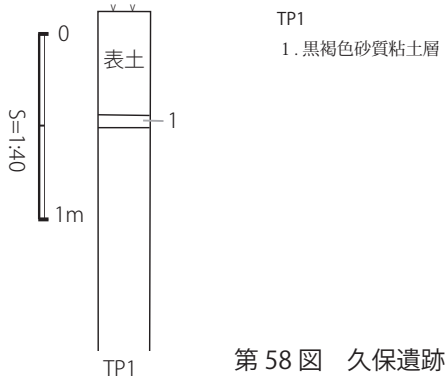
当該地は久保遺跡の範囲内である。遺跡分布調査未実施地であることから工事の際に立会い遺跡の有無を確認する。

（5）結　　果

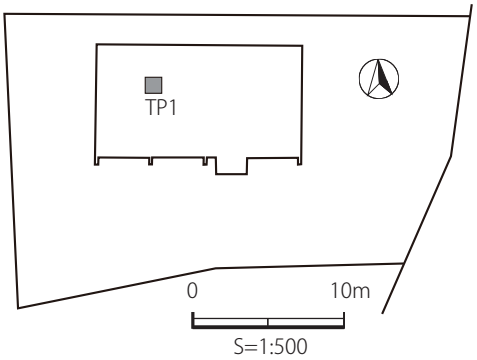
縄文土器片 13 点が現代の整地層から出土した。遺構は確認されなかった。



第 57 図　久保遺跡調査位置図



第 58 図　久保遺跡ピット柱状図



第 59 図　久保遺跡ピット配置図

調査区全景（東より）

TP1 土層断面（北より）

盛土状況（北より）

15　唐越遺跡

（1）調 査 日　令和５年９月 22 日

（2）調査場所　南陽市三間通字唐越

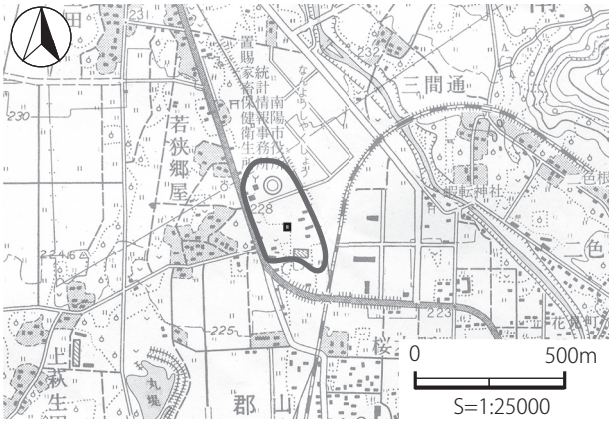
（3）調査原因　下水道工事

（4）調査方法および内容

当該地は唐越遺跡の範囲内である。遺跡分布調査未実施地であることから、工事の際に立会い遺跡の有無を確認する。

（5）結　　果

遺物・遺構は確認されなかった。



第 60 図　唐越遺跡調査位置図

調査区全景（北より）

土層確認（東より）

工事終了後全景（南より）

16　若狭郷屋字浦城

（1）調 査 日　令和5年9月26日

（2）調査場所　南陽市若狭郷屋字浦城608-1

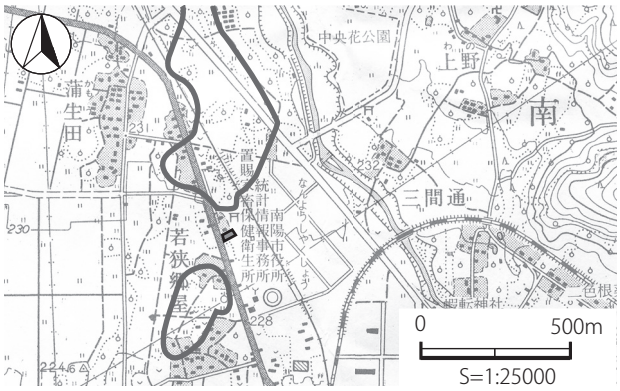
（3）調査原因　車庫建設

（4）調査方法および内容

当該地は遺跡分布調査未実施地であることから、工事の際に立会い遺跡の有無を確認する。

（5）結　　果

遺物・遺構は確認されなかった。



第61図　若狭郷屋字浦城調査位置図

調査区全景（北より）

掘削工事状況（東より）

土層確認（西より）

17　大清水遺跡

（1）調 査 日　令和５年 10 月６日

（2）調査場所　南陽市宮内字大清水一 4671-40

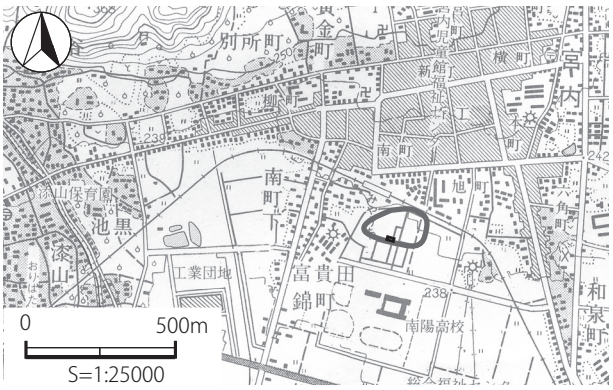
（3）調査原因　車庫建設

（4）調査方法および内容

当該地は大清水遺跡の範囲内であり、1987（昭和 62）年に隣接する個人住宅工事の立会調査を行った際に土器が出土した。よって工事の際に立会い遺跡の有無を確認する。

（5）結　　果

遺物・遺構は確認されなかった。



第 62 図　大清水遺跡調査位置図

調査区全景（南西より）

工事掘削状況（西より）

土層確認（西より）

18　久保遺跡

（1）調 査 日　令和5年10月10日

（2）調査場所　南陽市宮内2186-1

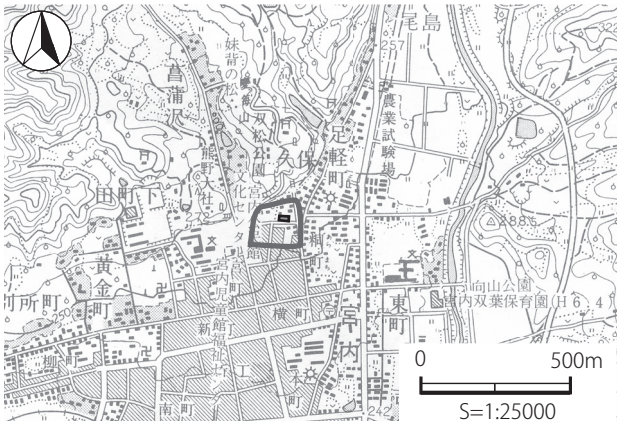
（3）調査原因　車庫建設

（4）調査方法および内容

当該地は久保遺跡の範囲内である。遺跡分布調査未実施地であることから、工事の際に立会い遺跡の有無を確認する。

（5）結　　果

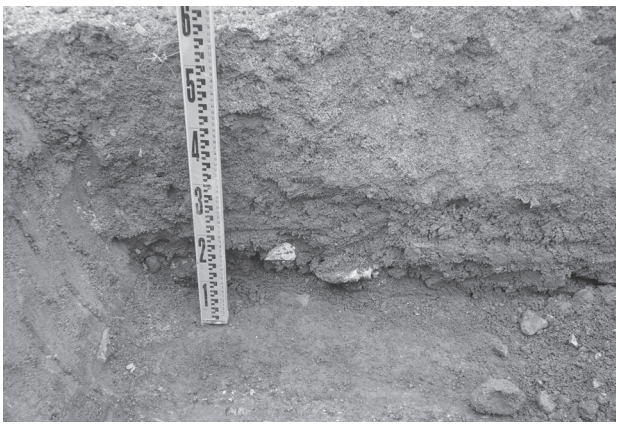
遺物・遺構は確認されなかった。



第63図　久保遺跡調査位置図

調査区全景（南西より）

工事掘削状況（東より）



土層確認（北より）

19　西田遺跡

（1）調 査 日　令和 5 年 10 月 24 日

（2）調査場所　南陽市若狭郷屋字玉ノ木 777-5

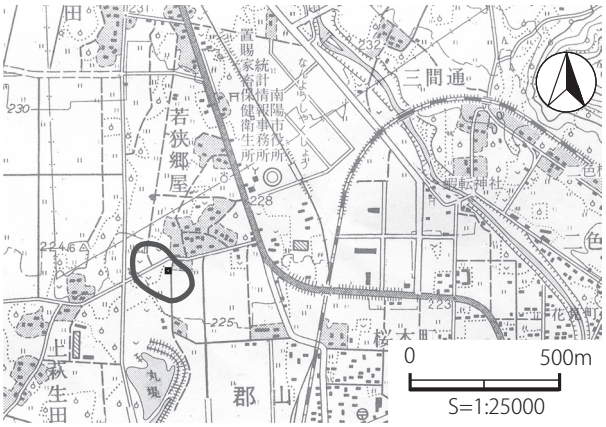
（3）調査原因　電柱新設

（4）調査方法および内容

当該地は西田遺跡の範囲内である。遺跡分布調査未実施地であることから、工事の際に立会い、遺跡の有無を確認する。

（5）結　　果

遺物・遺構は確認されなかった。



第 64 図　西田遺跡調査位置図

調査区全景（南より）

工事掘削状況（西より）

土層確認（西より）

20　平館跡

（1）調 査 日　令和5年10月25日

（2）調査場所　南陽市金山字三石田434-3

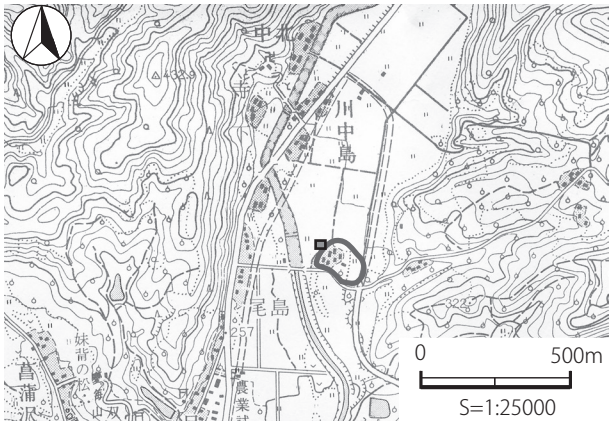
（3）調査原因　電柱新設

（4）調査方法および内容

当該地は平館跡の範囲外であるが、遺跡分布調査未実施地であることから、工事の際に立会い、遺跡の有無を確認する。

（5）結　　果

遺物・遺構は確認されなかった。



第65図　平館跡調査位置図

調査区全景（東より）

土層確認（東より）

工事掘削状況（東より）

21　久保遺跡

（1）調 査 日　令和 5 年 10 月 30 日

（2）調査場所　南陽市宮内字久保 3643-1

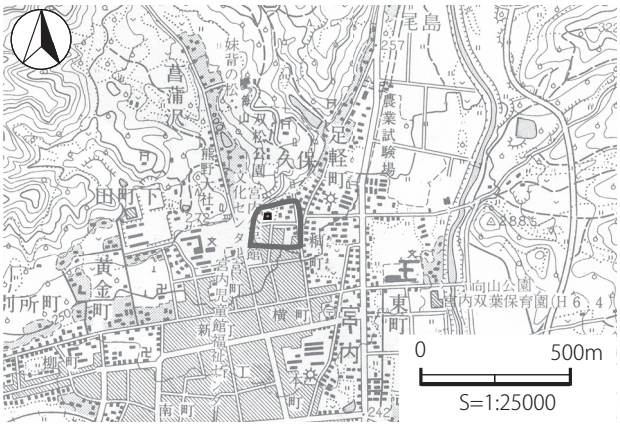
（3）調査原因　電柱新設

（4）調査方法および内容

当該地は久保遺跡の範囲内であり、同年 6 月 15 日に隣接地で住宅建設に係る試掘調査を行っている。だが電柱基礎設置工事ではそれ以上に深く掘削することから、工事の際に立会い、遺跡の有無を確認する。

（5）結　　果

縄文土器が 1 点出土したが、出土地点は不明である。遺構は検出されなかった。



第 66 図　久保遺跡調査位置図

調査区全景（南東より）

土層確認（南より）

工事掘削状況（南東より）

22　宮内字田町二

（1）調 査 日　令和５年 10 月 30 日

（2）調査場所　南陽市宮内字田町二 3436-4　ほか

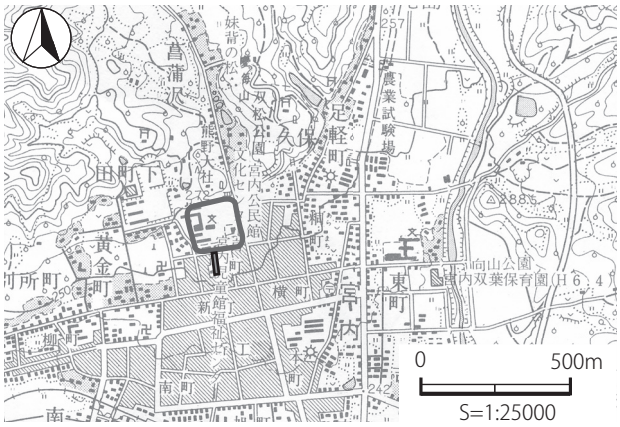
（3）調査原因　電柱新設

（4）調査方法および内容

当該地は宮内小学校敷地内遺跡の隣地にあたる。令和４年９月に試掘調査を行った際に遺構・遺物は確認されなかったが、電柱基礎工事がこれより深くなるため、工事の際に立会い遺跡の有無を確認する。

（5）結　　果

遺物・遺構は確認されなかった。



第 67 図　宮内字田町二調査位置図

調査区全景（北より）

盛土状況（南より）

工事掘削状況（北より）

23　早稲田遺跡

（1）調 査 日　令和 5 年 10 月 31 日

（2）調査場所　南陽市郡山字早稲田 547-1

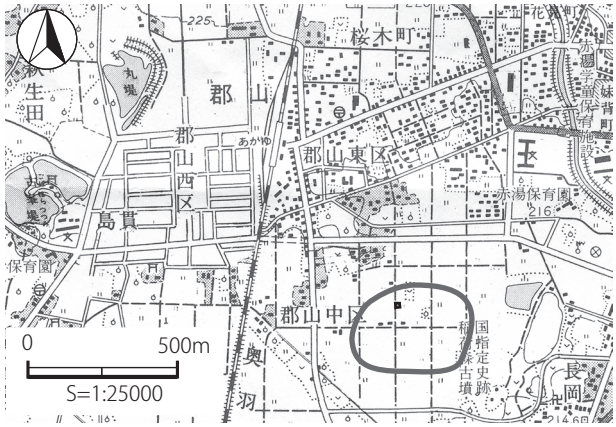
（3）調査原因　電柱新設

（4）調査方法および内容

当該地は早稲田遺跡の範囲内である。遺跡分布調査未実施地であることから、工事の際に立会い遺跡の有無を確認する。

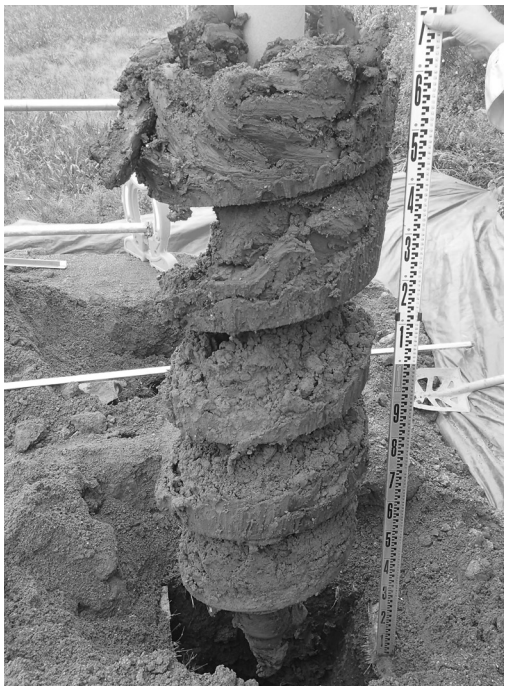
（5）結　　果

遺物・遺構は確認されなかった。



第 68 図　早稲田遺跡調査位置図

調査区全景（北西より）



土層確認

工事掘削状況（北より）

24　池黒字松畑

（1）調 査 日　令和５年 11 月９日

（2）調査場所　南陽市池黒字松畑 1226-3

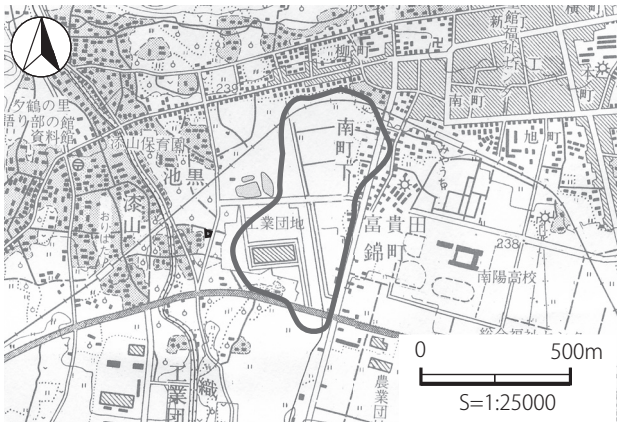
（3）調査原因　個人住宅建設

（4）調査方法および内容

当該地は池黒遺跡の範囲外であるが、遺跡分布調査未実施地であることから、工事の際に立会い遺跡の有無を確認する。

（5）結　　果

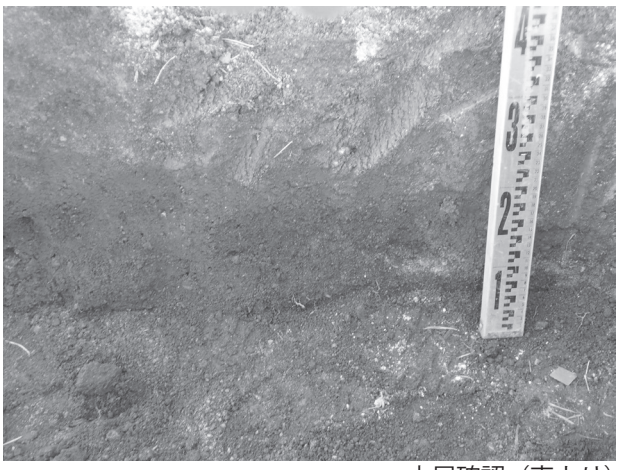
遺物・遺構は確認されなかった。



第 69 図　池黒字松畑調査位置図

調査区全景（南西より）

工事掘削状況



土層確認（東より）

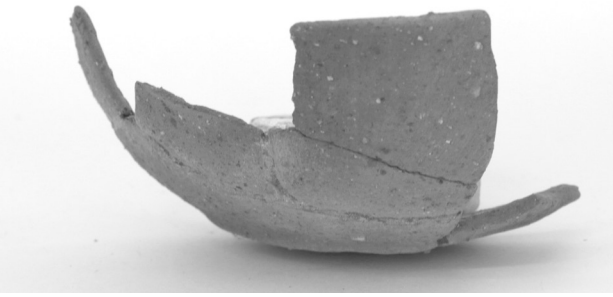
清水上遺跡　土師器甕

清水上遺跡　須恵器坏

清水上遺跡　土師器甕

清水上遺跡　土師器甕

西田遺跡・樋ノ口遺跡　土師器台付甕脚部



西田遺跡・樋ノ口遺跡　土師器坏

西田遺跡・樋ノ口遺跡　土師器坏

西田遺跡・樋ノ口遺跡　土師器甕（？）

清水上遺跡・西田遺跡・樋ノ口遺跡　出土遺物